

環境に配慮した商品の購入カテゴリに関する意識調査（日本）

令和7年度 環境省実施調査

【背景・目的】

生態系サービスのどれが最も「重要性を感じ」かつ「身近な行動で保全に取り組みたいと感じる」（＝購買行動を通して貢献したい）か調査する。

【調査】

自然資本・生物多様性に配慮した商品・サービスの購入に関する消費者意識調査を実施した※。

Q・自然資本・生物多様性に配慮した商品・サービスを購入するなら、どのカテゴリのものを購入したいですか？	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	Q・あなたが以下の製品を購入する際、生物多様性に配慮していることで何円まで追加の価格を支払いますか？	支払い意思額 (平均値)
食料・飲料 （持続可能な農法や漁法でとれた食料、適切な保護活動が行われている森林からの水を利用した飲料等）	41.5	6.5	5.5	嗜好品(コーヒーやチョコレート等)：チョコレート菓子 1袋400円	20.51
				畜産物(肉、卵、乳製品等)：はちみつ 1本400g400円	19.59
				畜産物(肉、卵、乳製品等)：鶏もも肉300g400円	19.48
				…(略)…	…
日用消費財 （持続可能な森林の木材を使用した紙製品、森林や野生生物、生産地に配慮したパーム油を使用している衛生用品等）	12.5	30.5	8.5	水産物(鮮魚や魚の缶詰等)：ツナの缶詰 3缶パック400円	17.56
美容・健康製品 （動物実験を行わない製品、森林や野生生物・生産地に配慮したパーム油を使用しているスキンケア用品等）	2.0	8.3	15.3	Q・存在を認知している／購入したことがある 認証マーク	存在を認知 (%) 購入経験あり(%)
				FSC認証マーク	13.8 5.5
				レインフォレスト・アライアンス認証マーク	10.0 5.8
				MSC「海のエコラベル」	6.0 2.5
				みどり認定マーク	5.3 1.8
衣類 （オーガニックコットン等の素材や再生繊維を利用した製品等）	5.3	7.3	13.8	ASC認証マーク	5.0 1.8

※「令和7年度ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた調査検計業務」内で実施

【考察】

自然資本・生物多様性に配慮して買い物をするなら、食料・飲料を購入したい消費者が多い
→認証マーク付きの「紅茶」と「鮭」について消費者の購買行動を調査することに（結果は別紙）